

全国的に注目の6月議会

『図書館“条例、激突の末に可決”』

武雄市議会6月定例会は、6月4～21日の会期で開かれ、市長提出議案15件のほか報告6件、請願、意見書など、計23議案と特別委員会の設置が審議、可決されました。

また、一般質問は15名の議員から64項目の通告により4日間の日程で行われました。

17対8の賛成多数

条例・事件議案

「武雄市図書館・歴史資料館



▲民間活力を導入し、来年4月に画期的な図書館としてリニューアルオープン予定の武雄市図書館(イメージ)

設置条例の一部を改正する条例は、図書館・歴史資料館に指定管理者制度を導入するため、条

「武雄市図書館・歴史資料館設置条例の一部を改正する条例」賛否表

朝長 勇	山口 等	上田雄一	山口裕子	山口良広	松尾陽輔	宮本栄八	石丸 定	石橋敏伸	古川盛義	上野淑子	吉川里己	山崎鉄好	末藤正幸	小池一哉	小柳義和	吉原武藤	杉原豊喜	山口昌宏	川原千秋	牟田勝浩	松尾初秋	黒岩幸生	谷口攝久	平野邦夫	江原一雄	
○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(○は賛成 ●は反対)

例の改正を行うものです。この条例案は賛成多数で可決されました。(※賛否表参照)



▲東京・代官山の葛屋書店で共同会見を行った樋渡市長とCCCの増田宗昭社長(5月4日)

また、このほかの条例・事件議案については、外国人登録法の廃止と住民基本台帳法の一部改正に伴う「武雄市手数料条例及び武雄市印鑑条例の一部を改正する条例」や、市内公民館用地や公共事業に関する残土処分用地を取得することなどについて、審議を行いました。

予算議案

「平成24年度武雄市一般会計補正予算(第2回)」は、歳入歳出予算に4億6244万8千円を追加し、総額を217億2780万9千円とするもので、対前年同

期比0.7%の減です。

歳出予算の主な事業は、「安心子ども基金特別対策事業費補助金」(2億4197万8千円)、「農業体質強化基盤整備促進事業(暗渠排水工事)」(1億2140万円)、「アウトリーチと演奏会開催実行委員会負担金事業」(548万3千円)などです。



▲「アウトリーチと演奏会開催実行委員会負担金事業」でOMURA室内合奏団を招き、市役所で演奏会を実施(7月4日)

「平成24年度武雄市一般会計補正予算(第3回)」は、歳入歳出予算に1億4000万円を追加し、総額を218億6780万9千円とするもので、対前年同期比0.04%の減です。

歳出予算の主な事業は、「土地開発公社所有地(本部ダム土捨場跡地)買戻し分」(1億3053万円)、「学習環境整備事業」(1698万5千円)などです。いずれも全会一致で可決されました。

特別会計等予算

平成24年度武雄市競輪事業特別会計補正予算(第1回)が審

議され、全会一致で原案どおり可決されました。

人事案件

次の方々が、人権擁護委員に選任されました。

- 杉岡 龍道氏(北方町)
- 禰井 隆信氏(北方町)

特別委員会の設置

新たに庁舎問題検討特別委員会(委員長・山口昌宏)を設置し、老朽化した市庁舎の今後のあり方についての問題を調査、検討することが可決されました。

意見書

「教育予算の拡充を求める意見書」は、将来を担い、社会の基盤づくりにつながる子どもたちへの教育、若者の学びの切れぬない支援などのため、義務教育期間の全学年の35人以下学級の早期実現と義務教育費国庫負担割合2分の1の復元を求めるもので、全会一致で可決され、内閣総理大臣をはじめとする関係者宛に送付されました。

請願

「教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願」は全会一致で採択され、意見書として前述のとおり取り扱われました。